

# ①がくしゅうかだい（1ねんせい）



【こくご】おうちのひととけいかくをたててがくしゅうをしていきましょう。

＜べんきょうすること＞

◆「はなの みち」（きょうかしよ 32～39 ページ）をがくしゅうします。  
きょうかしよのえをみながら、かんがえてみましょう。

(1) 32～33 ページをこえにだして、よんでみましょう。

ここは、だれのおうちでしょう。

- ・あおい すと一ぶが あります。
- ・らんぷが たなの うえに あります。
- ・ことりが みています。

(A) りす (B) くま (C) うさぎ



(2) 34～35 ページをこえにだして、よんでみましょう。

① くまさんが あるいた あとを ゆびで なぞって みましょう。

② くまさんは、りすさんに なんと きいたのでしょうか。

「りすさん、ちょっとみて！ 」

③ かんがえたことを おうちのひとに はなしてみましょう。

(3) 36～37 ページをこえにだして、よんでみましょう。

① どうして、くまさんは、「しまった。」と、いったのでしょうか。

ふくろに、 が あいていたからです。

※こたえをとりくみしーとやのーとにかきましょう。

(4) 38～39 ページをこえにだして、よんでみましょう。

① ながい ながい、はなの いっぽんみちを ゆびで なぞって みましょう。

② どうして、はなの いっぽんみちが できたとおもいますか。

※34～35 ページのえと くらべてみましょう。

③ かんがえたことを おうちのひとに はなしてみましょう。

(5) とりくみシートや、ノートのみす（しかく）から、はみださないようにして、「くま」「りす」「ことり」をれんしゅうしてみましょう。

※129～130 ページにのっているひらがなひょうをみて、かきじゅんどおりにかいてみましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

◆「はなの みち」では、お話の中の場面の様子や、登場する動物たちの行動などを考えながら、学習します。

・教科書の P32 に、QR コードが掲載されています。音読の仕方や挿絵を確認する際に御活用ください。